

11/13 追記 サテライトイベントは中止となりました。

報道関係各位

2017年11月6日
慶應義塾大学 SFC 研究所

研究成果発表会を 11/22 (水)・23 (木・祝日) 東京ミッドタウンで実施
開催テーマ LAB IS THE MESSAGE 実験する精神
慶應義塾大学 SFC Open Research Forum 2017 開催

慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス (SFC) は、11月22日(水)、23日(木・祝日)の2日間、研究プロジェクトの現状と将来計画を紹介する研究発表イベント『SFC Open Research Forum 2017 (ORF2017)』を東京ミッドタウンで開催します。
2017年は「ないものは、つくる」という態度でさまざまな状況に立ち向かう精神、「LAB IS THE MESSAGE 実験する精神」をテーマに、展示、セッション等を行います。
研究成果発表のイベントとしてご紹介いただくとともに、ぜひご来場のうえ、ご取材をお願い申し上げます。

SFC Open Research Forum 2017 開催概要

開催テーマ：LAB IS THE MESSAGE 実験する精神

開催日程：11月22日(水)～23日(木・祝日)

会場：東京ミッドタウン (東京都港区赤坂 9-7-1)

イースト B1F ホール タワー4F・5F

アクセス <http://www.tokyo-midtown.com/jp/access/public-transport/>

イベント実施時間：

11月22日(水)

【展示 (ホール B1F)・セッション (タワー4F カンファレンス)】 10:00-20:00 (9:30 開場)

【セッション (タワー5F インターナショナル・デザイン・リエゾンセンター)】

11:30-18:30 (11:20 開場)

11月23日(木・祝日)

【展示 (ホール B1F)】 10:00-18:00 (9:30 開場)

【セッション (タワー4F カンファレンス)】 10:00-20:00 (9:30 開場)

【セッション&コンテスト (タワー5F インターナショナル・デザイン・リエゾンセンター)】

11:30-18:30 (11:20 開場)

詳細は、ORF2017 ウェブサイト <http://orf.sfc.keio.ac.jp/2017/> でご確認ください。

入場料：無料・事前登録不要

共催：慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス／慶應義塾大学湘南藤沢学会／一般財団法人 SFC フォーラム

実行委員長：加藤 文俊 (慶應義塾大学環境情報学部教授)

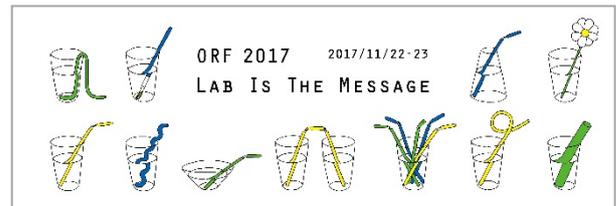
*新聞各紙社会部等に送信させていただいております。

本件に関する問い合わせ先

慶應義塾大学 SFC 研究所 ORF 事務局 担当：西村 松木 河越

TEL：0466-49-3436 FAX：0466-49-3594 e-mail：orf-press@sfc.keio.ac.jp

※11月21日(火)～23日(木・祝日)は、03-3403-8610 までご連絡ください。



参考資料

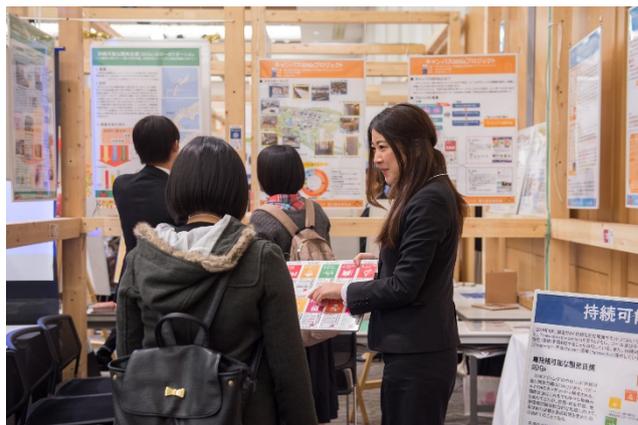
■今年度のテーマ「LAB IS THE MESSAGE 実験する精神」とは

1990年のキャンパス開設以来、変わることなく、私たちをつき動かしているのは「実験する精神」です。それは、「ないものは、つくる」という態度でさまざまな状況に立ち向かう精神。いまやネットワークが世界を覆い、あたらしい仕組みやつながりが生まれるいっぽうで、私たちが直面する問題状況はさらに多様で複雑になりました。また、災害や事故など、予期せざる出来事には、そのつど多角的に知恵を動員し、原因や意味を理解しようと試みます。だからこそ、私たちは「実験する精神」を研ぎ、自らの想像力の「圏外」へと向かう努力を続けるのです。

福澤諭吉は「学者の議論は現在その時に当たりては功用少なく、多くは後日の利害に関するものなり」と言う。私たちは、まだ見ぬ「後日」のために、思索と試行を重ねます。過去を尊び、いまを見つめるのは、私たちのこれからを想い描くためです。実験は、いつでも失敗に寛容で、試行錯誤が歓迎されるからこそ、私たちは冒険心をもって実験に臨むことができます。「後日」のために、慌てず急かさず実験に没頭することも忘れてはなりません。遺伝子から宇宙まで、広範なスケールで展開される実験は、湘南藤沢キャンパスの多様性を映すものです。緻密に統制された実験室から日常の暮らしの現場まで、「実験する精神」は隅々まで染みわたります。いずれも「ないものは、つくる」という態度でくり返される、私たちの日常です。オープンリサーチフォーラムは、私たちの実験のありようを「世に問う」ための場所。実験は、一人ひとりの個性。実験は、メッセージ。

■東京ミッドタウン ホール (B1F)

ORF メインイベント会期中、東京ミッドタウン ホール B1F では SFC 研究所の最先端の研究内容を展示します。展示の詳細はウェブサイトでご確認ください。 <https://orf.sfc.keio.ac.jp/2017/exhibition/>



■東京ミッドタウン カンファレンス (4F)

カンファレンス 4F では、各界の論客を招いてさまざまなテーマによるセッションを実施します。セッションの詳細はウェブサイトでご確認ください。 <https://orf.sfc.keio.ac.jp/2017/session/>



■東京ミッドタウン インターナショナル・デザイン・リエゾンセンター (5F)

インターナショナル・デザイン・リエゾンセンターではセッションのほか、SFC 研究所ファブ地球社会コンソーシアムによる「ファブ 3D コンテスト」の 2 次審査および授賞式を実施します。

ファブ 3D コンテスト 2017 は新しい広がりを持った 3D プリンタの利活用法と、それを担う人材を発掘するためのコンテストです。

ファブ 3D コンテスト 2017 概要

応募期間：8 月 1 日(火)～10 月 17 日(火)

2 次審査および授賞式

日時：11 月 23 日(木・祝日) 15:15-18:15

会場：東京ミッドタウン 5F インターナショナル・デザイン・リエゾンセンター

募集内容：

- (1) 夏休みの自由研究テーマ：観察と制作 対象：小学生
- (2) 暮らしの自由研究テーマ：暮らし生活/改善 対象：家族
- (3) FAB 甲子園テーマ：未来の楽器 対象：中高生
- (4) エンターテイメント部門テーマ：「笑」ファブ 対象：クリエイター
- (5) デザインエンジニアリング部門テーマ：3D プリントエッグドロップパッケージ
対象：ものづくりプロ/セミプロ

ファブ 3D コンテスト 2017 の詳細はウェブサイトでご確認ください。 <https://www.fab3d.org/>

■サテライトイベント **サテライトイベントは中止となりました。**

オランダ大使館の協力により、政策研究大学院大学を会場に講演会「オランダのビジョン：開かれた経済と全員参加型社会」を実施します。

サテライトイベント概要

日時：11 月 22 日 (水) 14:30 開場 / 15:00 - 16:30

会場：国立大学法人政策研究大学院大学 (GRIPS) 東京都港区六本木 7-22-1 5 階講義室 L

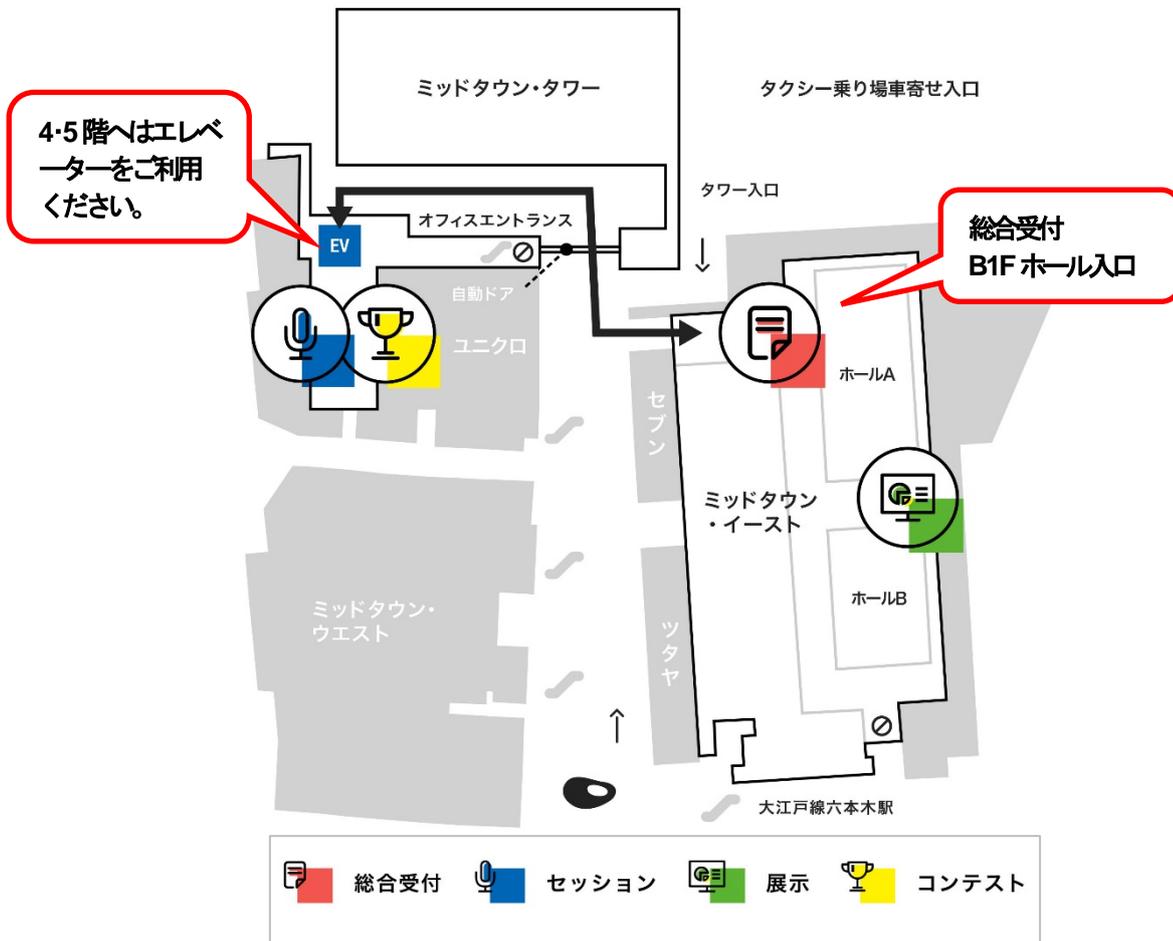
言語：英語 (日本語への同時通訳があります)

参加費等：無料 / 事前登録制 定員 80 名。定員超過の場合は先着順に受付

SFC Open Research Forum 2017

取材お申し込み用紙

日時：11月22日(水)、23日(木・祝日) 東京ミッドタウン



ご出席いただける場合は 11月16日(木)までにメールにて、ご返信くださいますようお願い申し上げます。

★取材当日はお名刺をご持参のうえ、総合受付（東京ミッドタウン・イースト B1F ホール入口）にお立ち寄りください。

| | |
|------------|--|
| 貴社名 | |
| 媒体／番組名／ご所属 | |
| お名前 | |
| ご連絡先電話番号 | |
| メールアドレス | @ |
| 取材希望 | ※取材希望の日時をご記入ください |
| カメラの有無 | 有（動画 台 / スチル 台 ） ・ 無 |
| 連絡欄 | |

※11月21日～23日につきましては、03-3403-8610 までご連絡ください。